

先日、原発の影響で千葉県柏市の清掃工場が止まった。柏市には最新清掃工場の南部クリーンセンターと古い北部クリーンセンターがあるのだが、最新の南部クリーンセンターのほうが休止するという。

南部クリーンセンターは最新技術で体積を減らすことが出来るので、国の放射性セシウムの暫定基準値（1kgあたり8000ベクレル）

を超える7万ベクレルもの焼却灰が出ているそうだ。福島から遠く離れた首都圏の千葉県の柏でこの様な事が起

今日 つれづれ

きることに驚くが、最新の工場で体積を圧縮してしまうから、南部クリーンセンターの操業を止めるのも本末転倒のような

気がする。総量が同じ放射能を捨てるのであれば、どう考えても体積が少ないほうが良いと思う。よそのことは言え



神戸 睦史
〈ハウゼサンエイ〉

ない立場であると思うが、今後中国が原発大国になるといふ。現在稼動中3基、建設中4基、計画中30基。その実態はベールで

包まれて、放射能事故を起こしても隠蔽されてしまう。沿海部の立地が多く、事故が起これば偏西風に乗って被害を受けるのは、韓国・日本であろう。

食品工場・鉄道でのずさんな体質をみれば、結果は火を見るより明らかだ。ただし、事故を起こし、隠蔽体質を露呈してしまった日本に言う資格はなくなってしまうが：。